

令和2年度ホタテガイ採苗情報（第11報）

令和2年7月7日

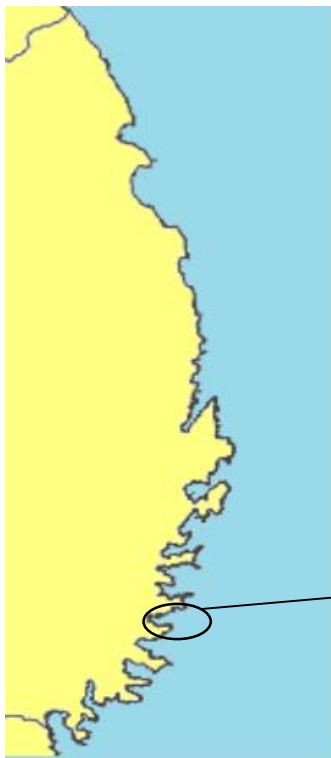


発行：岩手県水産技術センター
 協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
 関係漁業協同組合

唐丹湾では稚貝の付着が終息しました。

< 調査結果の概要 >

- 唐丹湾の水深10m層の水温は13.9℃で、透明度は13.0mでした。
- 唐丹湾では、殻長200μm未満の小型のホタテガイラーバが12個/m出現し、200μm以上の大型ラーバは見られませんでした。
- 唐丹湾の試験採苗器へは35個体（6/29～7/6）のホタテガイ稚貝が付着しており、うち9%が付着直後の稚貝でした。
 （※昨年同時期：56個/袋/週）
- 唐丹湾における付着稚貝数は大幅に減少しました。



唐丹 7/6 13.9℃
 12個/m³、0個/m³
 6/29～7/6 35個/袋

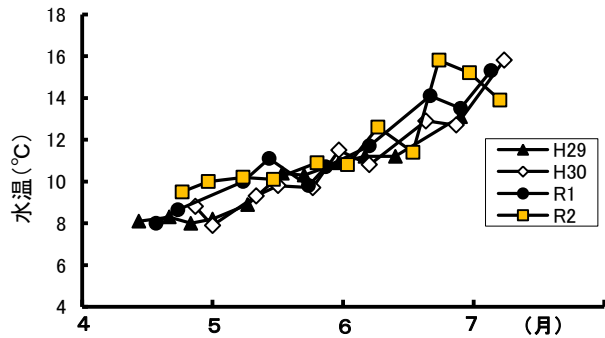


図2 唐丹湾定点における水深10m水温

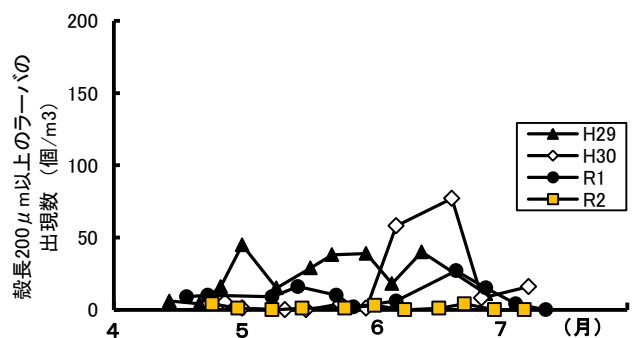


図3 唐丹湾におけるホタテガイラーバ出現数

調査点 調査日 水深10m層水温
 ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)
 試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

図1 各定点の調査結果
 (国土地理院地図 国土地理院HPより)

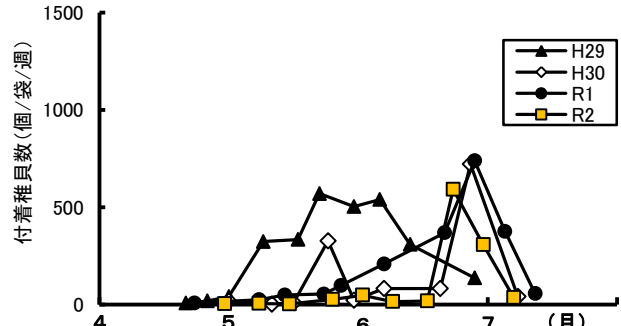


図4 唐丹湾における1週間当たりのホタテガイ付着稚貝数

今期の採苗情報は今回で終了となります。
 7月下旬に付着状況調査を行い、臨時採苗情報を発行する予定です。